

編集後記

2024年度の部会報は、2024年春の年会の企画セッション「事故耐性燃料開発と水化学の取り組み」および水化学部会の協賛で実施されました第4回「事故耐性燃料開発に関するワークショップ」の概要報告とともに、学会賞に関する特別寄稿、AWC2024の報告、部会賞および新任委員紹介を含む、充実した内容となりました。発刊に当たり年度末のお忙しい中で原稿を準備いただいた杉野副部長をはじめ、投稿をお寄せいただいた和田様、長瀬様、加治様、高木様、柴崎様、平様、部会賞受賞者の皆様には感謝申し上げます。

部会ホームページでは、2024年3月19日配信のEメールのとおり、「水化学何でも相談コーナー」を開設しております。これまで、コーナー入口へのリンクが目立たないこともあり、あまりご利用いただけていない状況でしたが、トップページの「お知らせ」の上に、リンクを掲載するようにいたしました。水化学関係の疑問や質問に対し、気軽に利用いただければ幸いです。

杉野副部長の巻頭言にもあります通り、本年度は沸騰水型軽水炉である女川原子力発電所2号機、島根原子力発電所2号機が再稼働しました。東日本大震災から約13年間停止状態にあったこととなります。このような長期の停止期間中の腐食を考慮した沸騰水型軽水炉の再稼働における水化学管理などで、水化学部会で議論・蓄積された技術や知見が活用され、その窓口として部会ホームページが少しでも貢献できていれば幸いです。

2025年度も、部会の活性化を目指し、ホームページの管理・更新を続けていきますので、ご活用いただき、ご意見を頂けると幸いです。

(電力中央研究所 藤原 和俊 記)